

隔月刊「いいテク・ニュース」Vol. 186号【最新開催セミナーご案内！】

□ ■ (株)技術情報センター ————— ■ □

「いいテク・ニュース」

～ Ecology & Energy-Techno News ～

☆☆☆☆【12月開催セミナー・新規取扱書籍ご案内！！】☆☆☆☆

□ ■ ————— 2024.11.26 Vol.186 ■ □

(株)技術情報センターのメルマガをご覧くださいありがとうございます。

晩秋から冬の初めになると、晴れていたかと思いきや、急に雨雲で暗くなり、しばらく降ってはさっと止み、止んではまたぱらぱらと降る通り雨のことを「時雨」といいます。

山がちの地域で多く見られる現象で、特に京都の風物詩としても知られ、北山杉の山々を移りながら降る時雨は「北山時雨」とも言い表されています。

ほかにも、山から山へ移りながら降る「山めぐり」や、一方は晴れて日が差しているのに片方では時雨が降る「片時雨」、夜にしぐれる「小夜時雨」など、しぐれる情景を表す言葉は数多くあります。

冬の乾いた空気を潤すように降っては、冷たさもまた風情とばかりにしぐれる雨は、そろそろ秋とさよならし、冬支度を始めなさいとの合図かもしれません。

人の心に染みわたるようです。

モカ飲んでしぐれの舗道別れけり

丸山 薫

(株)技術情報センター「いいテク・ニュース」第186号をお届けいたします。

今回も2024年12月開催18セミナーと新規取り扱い書籍情報2タイトルと盛り沢山の内容になっています。

ご興味がおありのテーマを選んでご覧いただくとありがたく存じます。

□ ■ _____ ■ □

i n d e x

□ ■ _____ ■ □

◇セミナー情報[2024年12月開催セミナー/18件]

2024年12月開催セミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-2024-12.html>

◇おすすめセミナーPick Up

12月19日(木)開催

「DRready/蓄電池/EV/アグリゲーションビジネスの取組みと展望」セミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/20241215.html>

◇主催セミナー アーカイブ一覧

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-archive.html>

◇新規取り扱い書籍情報 (2タイトル)

<https://www.tic-co.com/books.html>

◇セミナー及び書籍・調査資料Webサイトアクセス数ランキング

<https://www.tic-co.com/access-lanking/al-index.html>

◇E-mail変更・不要について

<https://www.tic-co.com/merumaga.html>

◇季語に遊ぶ

<https://www.tic-co.com/kigoniasobu/zk202409.pdf>

□ ■ _____ ■ □

セミナー情報

[2024年12月開催セミナー/18件]

□ ■ _____ ■ □

当社主催セミナーを、開催日順でご案内致します。

詳細につきましては、各セミナータイトルの下にございます

URLにてご案内致しております。

■ 12月10日(火)-----

AI・機械学習の産業設備への応用実践ノウハウ

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20241206.html>

■ 12月10日(火)・20日(金)-----

～2日間開催（各日受講も可能）、講師8名による充実のラインナップ～
灰【バイオマス灰、石炭灰、焼却灰】等の有効利用

★日程別受講可能★

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20241213.html>

■ 12月12日(木)-----

－受講者の事前ご質問・ご要望に対応する－

排水・汚泥処理における化学反応と生物利用の基礎から応用

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20241202.html>

■ 12月12日(木)-----

－低・脱炭素、コスト削減（省エネ）に寄与する－

産業・事業用ヒートポンプの技術開発動向と適用例

～講師5名（電力中央研究所、ササクラ、三浦工業、前川製作所、鹿島建設）ご登壇～

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20241212.html>

■ 12月13日(金)-----

－受講者の事前ご質問・ご要望に可能な限り対応、個別相談付－

金属破断面解析の基礎から
破面観察の要点と破損原因調査事例

★会場★

★ライブ配信★

<https://www.tic-co.com/seminar/20241205.html>

■ 12月13日(金)-----

バイオマス等燃料の発熱・発火メカニズムと
その利用、管理方法及び火災・爆発防止対策

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20241204.html>

■ 12月17日(火)-----

CO2輸送・貯留に関する動向と要素技術開発・展望
～講師6名【地球環境産業技術研究機構(RITE)、石油資源開発(JAPEX)、
日揮グローバル、日本海事協会、三菱造船、SAKURAビジネスコンサルティング】ご登壇～

★個別（各テーマ）受講可能★

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20241214.html>

■ 12月17日(火)-----

ISSB/SSBJ/TCFD/TNFD、
インターナショナルカーボンプライシングに関する実務

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20241210.html>

■ 12月18日(水)-----

世界の防爆規格と認証・取得の最新動向と正しい理解・適用
－受講者の事前ご質問・ご要望に可能な限り対応頂きます－

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20241209.html>

■ 12月18日(水)-----

プラントコストの見積り方法とコストコントロールの進め方

★会場★

★ライブ配信★

<https://www.tic-co.com/seminar/20241208.html>

■ 12月19日(木)-----

～電力市場・制度再構築の最新動向を含めた～

DRready／蓄電池／EV／アグリゲーションビジネスの取組みと展望

－講師4名（関西電力、東京電力エナジーパートナー、

PwCコンサルティング、E-Flow）ご登壇－

★会場★

★ライブ配信★

★I・II・IVのみアーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20241215.html>

■ 12月19日(木)-----

非化石証書・炭素クレジットの最新動向・基準・活用および

我が国カーボン・クレジット市場と今後の取組・展望

★個別（各テーマ）受講可能★

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20241203.html>

■ 12月20日(金)-----

微生物燃料電池による排水処理・発電・CO2回収など

要素技術・応用展開・研究開発動向

★会場★

★ライブ配信★

★I・III～Vのみアーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20241216.html>

■ 12月23日(月)-----

ターコイズ水素製造(メタン熱分解など)と要素技術開発への取組み

～講師4名【岐阜大学、中部電力、戸田工業、旭川工業高等専門学校】ご登壇～

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20241218.html>

■ 12月24日(火)-----

バイオマスガス化発電・CHPシステムの最新動向および
技術比較・導入の実際と事業の成功・失敗分析

★会場★

★ライブ配信★

<https://www.tic-co.com/seminar/20241211.html>

■ 12月24日(火)-----

プロットプラン・P&ID・配管レイアウトの基礎と留意点

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20241207.html>

■ 12月25日(水)-----

海水淡水化と要素技術動向

～講師5名【造水促進センター、JDA協会、
電業社機械製作所、信州大学、カナデビア】ご登壇～

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20241217.html>

■ 12月25日(水)-----

燃料アンモニアに関する技術開発動向

～講師4名（電力中央研究所、東北大学、三菱重工業、大阪大学）ご登壇～

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20241219.html>

各月毎のご案内を、下記URLにご用意致しておりますので是非一度
ご覧頂けましたら幸いに存じます。

■ 受講申し込み受付中セミナー一覧

● 2025年2月開催セミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-2025-02.html>

● 2024年12月開催セミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-2024-12.html>

● 2024年12月開催アーカイブセミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-12archive.html>

● 2024年10月開催アーカイブセミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-10archive.html>

● 2024年8月開催アーカイブセミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-08archive.html>

● 2024年6月開催アーカイブセミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-06archive.html>

※開催決定・開催終了分より、随時追加・削除されていきますので、
最新の情報は上記URLをご参照下さいませ。

□ ■ _____ ■ □

おすすめセミナーPick Up

□ ■ _____ ■ □

今回のPick Upセミナーは

「DRready／蓄電池／EV／アグリゲーションビジネスの取組みと展望」セミナー

です。

本セミナーでは、同時市場、新規脱炭素オークション等の再構築に向けた動きから、需要側施策の鍵であるDR readyの取組み・展望、蓄電システムに対する最近の政策動向、東京電力での蓄電池システム導入の経験を踏まえたマルチユース活用等のビジネス動向及び課題、先行する欧米の動向を含めたEVビジネスの現状と今後の新たなビジネスモデル革新への期待、日本での展開、また、DER運用事業者の視点からのアグリビジネスの状況、制度面等の課題、今後の活用拡大の可能性な

どに至るまで、斯界の最前線でご活躍中の講師陣に詳説頂きます。

- 講 師 関西電力株式会社 ソリューション本部 シニアリサーチャー
大阪大学大学院工学研究科 招聘教授
早稲田大学先進グリッド研究所 招聘研究員 西村 陽 氏
- 講 師 東京電力エナジーパートナー株式会社
カスタマーテクノロジーイノベーション部
DRイノベーショングループ アドバイザー 田中晃司 氏
- 講 師 PwCコンサルティング合同会社 ディレクター 志村雄一郎 氏
- 講 師 E-Flow合同会社 社長
一般社団法人 エネルギーリソースアグリゲーション事業協会 会長 川口公一 氏
- 日 時 2024年 12月 19日 (木) 10:15~16:50
- 会 場 東京・新お茶の水・連合会館 (旧 総評会館) ・会議室

※本セミナーは、会場での受講またはライブ配信 (Zoom) での受講も可能です。

※セミナー資料 (テキスト) はセミナー開催日の直前にデータ (pdf) でお送り致します。

※アーカイブ受講可能 (事情により、I・II・IVのみ可能。)

(当日受講及びアーカイブ受講の両方をご希望の方はそれぞれ受講料を頂戴致します。)

1. 受講料は39,600円となります。(※Ⅲの視聴は出来ません)
2. 恐れ入りますが、講師への質問は受付できません。
3. 開催日より7~10営業日以降に配信の準備が整いましたらご連絡致します。
4. ご都合の良い日をお伺いし、視聴用URLなどをお送り致します。
5. 動画の公開期間は公開日より3日間となります。

※会場受講・ライブ配信受講からアーカイブ受講へ変更の場合、

開催日の4営業日前までにご連絡いただけた場合は受講料を変更いたします。

以降は受講料の変更・返金は出来かねますのでご了承ください。

アーカイブ受講から会場受講・ライブ配信受講へ変更の場合は、差額をご請求いたします。

- 受講料 49,940円 (1名につき)
(同時複数人数お申込みの場合1名につき44,440円)
※テキスト代、消費税を含む

●セミナープログラム●

10:15-11:45

I. 電力市場・制度再構築と需要側の活用～DRreadyを中心に

分散型電力システムの全体となる現在の電力制度・市場の課題と同時市場、新規脱炭素オークション等仕組み再構築に向けた動きを紹介するとともに、なぜ分散型が以前にも増して重要になってきているのかを確認する。需要側施策の鍵であるDR ready化については、2024年に進められたエコキュートのDR ready化を事例に、IoTのあり方、ビジネス展望、ユーザーにとっての時間軸等を蓄電池、EVも視野で紹介する。

1. 電力制度・市場改革の現在地と再構築への取り組み
 - ・電力制度・市場の現在地～何が課題なのか
 - ・同時市場と脱炭素オークション
 - ・エネルギー基本計画とエネルギーシステムの中長期像
2. 再エネ余剰時代にどう備えるか
 - ・激増する出力抑制～これからどうなるか
 - ・DERはどう貢献できるか
3. DR readyへの取り組み(DR ready 勉強会)
 - ・DR ready勉強会(エコキュート編)の概要
 - ・DR readyのIoT～どう信号を伝えるか
 - ・エコキュートDR ready化の時間軸をどう考えるか
4. 蓄電池・EVに広がるDR ready
 - ・定置型蓄電池検討会での取り組み概況
 - ・EVグリッド検討会での取り組み概況
 - ・ビジネス連携はどう進むか～機器側、アグリゲータ、小売り、送配電
5. 質疑応答・名刺交換

(西村 陽 氏)

12:50-14:00

II. 蓄電池をめぐる政策と求められるビジネス像 ～業務・産業用や系統用を中心として

2050年ネットゼロ達成に向けて、熱需要の脱炭素化が重要である。e-methaneは水素キャリアとして既存のインフラをそのまま活用して熱分野の脱炭素化に効果的であり、同時に追加のインフラ投資コストを抑制できる。東京ガスでは、2030年都市ガス1%相当のe-methane導入に向けて、国内の小規模実証を進めるとともに、海外サプライチェーン構築の取り組みを推進している。更にはGI基金を活用し、サバチエメタネーションに代わる、ハイブリッドサバチエとPEMCO₂還元という2つの革新的なメタネーション技術の開発も進めている。本講演ではe-methane実現に向けた東京ガスの取り組みを紹介する。

1. これまでの蓄電池活用の概要
 - ・東京電力における蓄電システム開発・実用化の概要
 - ・蓄電池を取り巻く主な情勢変化と要求される機能の変遷
2. カーボンニュートラル時代の蓄電システムの役割

- ・自然変動電源増大に対する課題と対応
 - ・電力市場の創設に伴う蓄電池等の活用の実態
 - ・再生可能エネルギー導入拡大に向けた政策動向（長期脱炭素電源オークション等）
3. 今後の方向性
 - ・大型蓄電池システム導入における日本と海外の特徴
 - ・蓄電池運用技術の高度化と課題（マルチユース活用等）
 4. 質疑応答・名刺交換

（田中晃司 氏）

14:15-15:25

III. EVビジネスの現状とビジネスモデル革新（グリッド連携等）

カーボンニュートラル実現に向けて自動車のEV化は、再生可能エネルギー由来の電力と組み合わせることが効果的であり、すでに欧米ではEVの普及が進展しており、その動きと合わせて新たなビジネスが創出されている。本講演では、EVビジネスの現状と、今後の新たなビジネスモデル革新への期待、さらにその実現に向けた先行する欧米におけるビジネス動向及び日本での展開に向けた課題等について紹介する。

1. EVビジネスの現状
 - ・充電ビジネス（CPO、eMSP等によるビジネス）の現状
 - ・エネルギーマネジメントビジネスの現状
2. EVを用いたビジネスモデル革新
 - ・車載蓄電池を活用した新たなビジネス（グリッドとの連携等）への期待
 - ・蓄電池循環ビジネスへの期待
3. 今後の方向性
 - ・充電器制御の課題
 - ・データ連携の課題
 - ・産業間データ連携による新たな産業創出に向けて
4. 質疑応答・名刺交換

（志村雄一郎 氏）

15:40-16:50

IV. アグリゲーションビジネスの現状と課題、展望

DRリソースの活用から始まったDER活用は、FIT制度導入に伴う火力電源が減少する中で活用拡大が進んでいる。足元では、再エネの主力電源化に向けた非FIT再エネのアグリビジネスの本格化や再エネ拡大に貢献する系統用蓄電池についての国等の支援策もあり導入拡大が進むなど、DERアグリゲーションビジネスは急速に拡大している。一方で、DERが電力システムに組み込まれて10年足らずであり、また、既存の大規模電源とは運用特性が大きく異なること、制度面の整備が不十分な側面もあり、さらなる運用拡大に向けて課題となっている。DER運用事業者の視点か

ら、足元のアグリビジネスの状況や、制度面等の課題、さらには今後の活用拡大の可能性について紹介する。

1. これまでのDER活用の状況
 - ・ VPP実証によるDRリソースの可能性の検証
 - ・ 需給ひっ迫時のDRリソースの活用拡大
 - ・ FIT導入以降の再エネの急拡大
 - ・ 国等の支援による系統用蓄電池の導入拡大
2. DER活用に係る課題
 - ・ マルチユースに向けたDRリソースの課題
 - ・ 再エネの主力電源化に向けた課題
 - ・ 系統用蓄電池の事業予見可能性への課題
3. DER活用の可能性
 - ・ 多様なアライアンスによるDER活用の拡大
 - ・ DER活用範囲の拡大による電力システムへの貢献拡大
4. 質疑応答・名刺交換

(川口公一 氏)

－名刺交換など－

セミナー終了後、ご希望の方はお残りいただき、講師とご受講者間での名刺交換ならびに講師へ個別質問をお受けいたします。

お申し込み・お問い合わせ等は下記URLにてお願い致します。

<https://www.tic-co.com/seminar/20241215.html>

■ _____ ■

主催セミナー アーカイブ一覧

■ _____ ■

過去に開催致しましたセミナーの当日の様様を録画・編集した動画を配信致しております。
是非一度ご覧下さいませ。

こちらから↓

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-archive.html>

■ _____ ■

新規取り扱い書籍（2タイトル）



新たにお取り扱い致します書籍を、分野別にご案内致します。
詳細につきましては、各書籍タイトルの下にごございますURLにて
ご案内致しております。

---- 《 医薬品・先端医療関係 》 -----

治験と臨床研究のSOPライティング技法並びに
GCP要求事項と適合性調査対応
<https://www.tic-co.com/books/24stp172.html>

---- 《 機能性高分子 》 -----

リビング重合技術 高度な制御を可能にする精密重合と応用展開
<https://www.tic-co.com/books/24stm089.html>



セミナー及び書籍・調査資料Webサイトアクセス数ランキング



2024年9月1日から10月31日までの2ヶ月間のセミナー及び
書籍のWebページアクセス数ランキングを挙げてみました。

：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：： ★ セミナー ランキング ★
：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：

第1位 「アンモニアの燃料利用に向けた取組み・設備・展望」
(2024年10月17日(木)開催)
<https://www.tic-co.com/seminar/20241015.html> アクセス数 1265件

第2位 「デジタルトランスフォーメーション(DX)の取組みと実際」
(2024年10月25日(金)開催)
<https://www.tic-co.com/seminar/20241016.html> アクセス数 1251件

第3位 「J-クレジット制度・市場の最新動向とビジネス展開及び
カーボンプライシング政策/排出権取引制度と今後の展望」

(2024年10月29日(火)開催)

<https://www.tic-co.com/seminar/20241010.html>

アクセス数 1142件

★アクセス数やその他の順位など、ランキング詳細はこちら↓

<https://www.tic-co.com/access-lanking/al202411S.html>

今回は第1位に

アンモニアの燃料利用に向けた取組み・設備・展望

～東洋エンジニアリング、三國機械工業、千代田化工建設、伊藤忠商事の方々のご登壇～
がランクイン。

燃料アンモニアとしてのブルー及びグリーンアンモニアの製造プロセスの特徴と設備、
タンクローリー受入型アンモニア貯蔵・気化供給設備、燃料アンモニア設備における
防災リスクアセスメント・リスク軽減対策、また、アンモニア燃料船開発と船用アンモニア
燃料サプライチェーン構築に至るまで、斯界の最前線でご活躍中の講師陣に詳説頂いた内容が
多くの関心を集めたのでしよう。

関連セミナーとして

2024年12月25日(水)に

燃料アンモニアに関する技術開発動向

～講師4名(電力中央研究所、東北大学、三菱重工業、大阪大学)ご登壇～
を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→ <https://www.tic-co.com/seminar/20241219.html>

ならびに、

2024年12月23日(月)に

ターコイズ水素製造(メタン熱分解など)と要素技術開発への取組み

～講師4名【岐阜大学、中部電力、戸田工業、旭川工業高等専門学校】ご登壇～
を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→ <https://www.tic-co.com/seminar/20241218.html>

ならびに、

2024年12月19日(木)に

～電力市場・制度再構築の最新動向を含めた～

DRready/蓄電池/EV/アグリゲーションビジネスの取組みと展望

-講師4名(関西電力、東京電力エナジーパートナー、PwCコンサルティング、E-Flow)ご登壇-
を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→ <https://www.tic-co.com/seminar/20241215.html>

ならびに、

2024年12月17日(火)に
ISSB/SSBJ/TCFD/TNFD、インターナショナルカーボンプライシングに関する実務
を開催します。
詳しい内容はこちらをご覧ください。→ <https://www.tic-co.com/seminar/20241210.html>

ならびに、
2024年12月20日(金)に
微生物燃料電池による排水処理・発電・CO2回収など要素技術・応用展開・研究開発動向
を開催します。
詳しい内容はこちらをご覧ください。→ <https://www.tic-co.com/seminar/20241216.html>

この集計データが、皆様の業務に少しでもお役に立てば幸いです。

: : : : : ☆ 書籍及び調査資料 ランキング ☆ : : : : :

第1位 『プラスチックの循環利用拡大に向けたリサイクルシステムと要素技術の開発動向』
<https://www.tic-co.com/books/23stm082.html> アクセス数 425件

第2位 『匂い・香りの科学と評価・可視化・応用技術』
<https://www.tic-co.com/books/23stm085.html> アクセス数 389件

第3位 『金属ナノ粒子の合成・設計・制御と応用技術』
<https://www.tic-co.com/books/22stm072.html> アクセス数 363件

★アクセス数やその他の順位など、ランキング詳細はこちら↓
<https://www.tic-co.com/access-lanking/al202411B.html>

今回は「プラスチックの循環利用拡大に向けたリサイクルシステムと要素技術の開発動向」
が書籍・調査資料アクセスランキングトップに。

世界的な廃プラ輸出規制を受けて、国内リサイクル体制の構築が急がれています。
当書はプラスチックリサイクルに関わる世界の政策と産業界の動向、プラスチック資源循環促進法
の制定と今後の課題、
容器包装プラスチックのリサイクルに向けた取り組みと技術動向、マテリアルリサイクル高度化に
向けた選別技術・加工
技術の進展、家電・自動車・その他製品プラスチックのリサイクル技術から構成され、再生プラス
チック利用の促進に

向けた具体的な取り組みと技術動向を網羅した内容が注目を集めてのランクインでしょう。

関連セミナーとして

2024年12月19日(木)に

非化石証書・炭素クレジットの最新動向・基準・活用および
我が国カーボン・クレジット市場と今後の取組・展望
を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→ <https://www.tic-co.com/seminar/20241203.html>
ならびに、

2024年12月17日(火)に

ISSB/SSBJ/TCFD/TNFD、インターナルカーボンプライシングに関する実務
を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→ <https://www.tic-co.com/seminar/20241210.html>

ならびに、

2024年12月19日(木)に

～電力市場・制度再構築の最新動向を含めた～

DRready/蓄電池/EV/アグリゲーションビジネスの取組みと展望

-講師4名(関西電力、東京電力エナジーパートナー、PwCコンサルティング、E-Flow)ご登壇-
を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→ <https://www.tic-co.com/seminar/20241215.html>

ならびに、

2024年12月18日(水)に

世界の防爆規格と認証・取得の最新動向と正しい理解・適用

-受講者の事前ご質問・ご要望に可能な限り対応頂きます-

を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→ <https://www.tic-co.com/seminar/20241209.html>

この集計データが、皆様の業務に少しでもお役に立てば幸いです。

■ _____ ■

E-mail変更・不要について

■ _____ ■

E-mailアドレスが変更になった場合は、件名に「アドレス変更」と
ご記入頂き、本文には、

★ 旧E-mailアドレス

★ 新E-mailアドレス

をお書き添え頂きました上、このメールにご返信下さいますよう
お願い申し上げます。

今後このご案内メールが不要でございましたら、件名に「不要」とご記入頂き、本文には、

★ E-mailアドレス

をお書き添え頂きました上、このメールにご返信下さいますようお願い申し上げます。

※下記URLでも承っております。

<https://www.tic-co.com/merumaga.html>

※このメールの返信にてお問い合わせをされますと、処理の都合上、ご回答までに一週間以上頂く場合がございます。

お問い合わせは info@tic-co.com までお願い致します。

□ ■ _____ ■ □

季語に遊ぶ

□ ■ _____ ■ □

霜月、師走に観たい北斎の「富嶽三十六景」と俳句

めぐりくる季節に合う名画と俳句、今年は葛飾北斎（かつしかほくさい）（1760～1849）の代表作で、日本美術の歴史を語る上で欠かすことのできない傑作として、国内外の人々に広く愛されている「富嶽三十六景」を紹介しています。

今回はその六回目として霜月、師走に観たい作品と俳句です。

19世紀後半のヨーロッパ芸術界を席卷した「ジャポニズム」。

その火付け役となったのは、日本からフランスに輸出された陶磁器を包む緩衝材として使われていた「北斎漫画」だと伝えられています。

これがある芸術家の目にとまり、そのデッサン力と多くのモチーフをいくつものパターンで表現する発想力に驚き、それがきっかけで、北斎や広重を筆頭とする日本の浮世絵など彼らの芸術作品が注目を集め、瞬く間にヨーロッパ中に広がって行きました。

フィンセント・ファン・ゴッホ、エドゥアール・マネ、エドガー・ドガをはじめ印象派の名画家たちが心酔し、天才ガラス工芸家エミール・ガレなど工芸の世界で活躍する芸術家たちも北斎や広重の作品の影響を色濃く受けました。

2020年、日本のパスポートが28年ぶりにリニューアルされ、査証ページの背景に「富嶽三十六景」の作品が敷かれるようになりました。

また、今年七月に発行された新千円札の裏面に「神奈川冲浪裏」が採用されています。

まさに今、注目されている「富嶽三十六景」のうち霜月、師走に観たい作品と俳句をお楽しみ下さい。

こちらから↓

<https://www.tic-co.com/kigoniasobu/zk202411.pdf>



最後までお読みいただきありがとうございました。

(株)技術情報センター メルマガ担当 白井貴大

本メールマガジンのご感想や本メールマガジンへのご意見・ご要望等
melmaga@tic-co.com まで、どしどしお寄せ下さいませ。



『 - その先の、深い情報へ。 - 』

(株)技術情報センター

〒530-0038 大阪市北区紅梅町2番18号 南森町共同ビル3F

[T E L] 06-6358-0141

[F A X] 06-6358-0134

[U R L] <https://www.tic-co.com/>

[E-mail] info@tic-co.com